



第34回

国際高校生選抜書展

THE 34TH  
INTERNATIONAL HIGH SCHOOL  
SHODO EXHIBITION

THE MAINICHI NEWSPAPERS  
THE MAINICHI SHODO ASSOCIATION

出品要項

毎日新聞社

毎日書道会

# 指導者の皆様へ

謹啓

「国際高校生選抜書展」（愛称、書の甲子園）にご応募いただき、ありがとうございます。

第34回展は4年ぶりに展覧会場が大阪市立美術館天王寺ギャラリーに戻り、開催いたします。作品の受付は9月1日（月）～16日（火）です。今回から入賞作品に加え、入選作品もすべて展覧する形に戻ります。3年間ご迷惑をおかけいたしました。

大きな変更点が4点あります。

- ①地区割です。団体賞で、全国10地区のうち中国地区と四国地区を併せ、中四国地区といたします。出品実績から鑑み、中四国地区にすることで、他の8地区との出品団体、出品数のバランスが取れると判断いたしました。
- ②入選点数です。国内部門の入賞数200点は変更ありませんが、入選数は1600点に200点減らします。出品点数の減少が続く中、入選レベルを維持するためです。加えて、展覧会場の大阪市立美術館で展覧できる作品点数を検討した結果です。以前は廊下に飾るケースが常態化していました。すべての作品を美術館の室内で飾ります。
- ③出品対象者の拡大です。「特別支援学校高等部等」を加えました。高校、高専3年までとしていましたが、中学卒業後の進路の多様化に沿った変更です。
- ④昨年、発覚しました不正出品対策です。本人の作品だと担保するために、出品票を作品に添付するのは出品者本人が行うことを原則とします。

入賞審査の様子は昨年に続きインターネットで中継する予定です。公明正大な審査を目指します。詳細は期日が近づきましたら、ホームページでお知らせいたします。

高校書道教育の向上と、書を通じて国際社会に貢献できる人材を育てることを書道展の目標に掲げております。本書道展の趣旨をご理解賜り、出品をよろしく願い申し上げます。

謹白

2025年6月

第34回国際高校生選抜書展実行委員会

# 作品送付時のお願い

## (留意点)

1. かな作品などで小紙を貼り合わせる場合、しっかりと貼り付けて完成した形で出品してください。入選入賞した場合、軸装の際に小紙の貼り付けは行いません。小紙の貼り方については国際高校生選抜書展のホームページで参考例を紹介する予定です。
2. 「創作」で詩歌、文章等を作品の素材とするときは作家名、必要なときは題名を明記してください。著作権で保護される作品を利用する場合は、著作権者の許諾を得てください（文化庁のホームページなどで確認してください）
3. 作品には所定の出品票を所定の場所に添付してください。添付がないと審査の対象外になります。出品票の氏名欄は必ず本人の自筆です。また作品に出品票を貼り付けるのは本人が行ってください。不正防止のためです。
4. 出品票の整理番号は学校、団体の電話番号を記入してください。
5. 学校、書塾等の団体指導者は、作品を必ず第1次審査を行い、成績順に出品審査用紙に記入してください。第1次審査の終了欄に必ず○を付けてください
6. 審査用紙の必要事項はすべて記入してください。作品の「臨書」「創作」の内訳点数を記入し、「創作」には氏名欄の前に必ず○を付けてください。「団体出品」か「個人出品」のいずれかにも必ず○で囲んでください
7. 出品数が50点を超える場合は、上位作品50点を選抜して出品してください。ただし、留学生は別枠といたします
8. 作品制作の注意点を守っているかどうかを確認してください。注意点を守っていないために、審査の対象外になるケースが少なくありません
9. 出品票の「部門」の「臨書」「創作」のいずれかに必ず○を付けてください
10. 出品票の「地区名」は「都道府県別地区名一覧」を参照して○を付けてください

※いずれも詳細は公募規定で確認をお願いいたします

# 公募規定概要

1. 出 品 料 無料。ただし、入選入賞作は軸装の義務がある（有料）
2. 部 門 臨書、創作の2部門
3. 出 品 点 数 1人1点
4. 作 品 寸 法 <一般寸法>  
縦35㌘以上～135㌘以内  
横35㌘以内～70㌘以内  
  
※半紙は失格。横幅は70㌘を超えないこと  
  
※一对の作品、かなの作品などで小さな作品を組み合わせた場合は上記寸法の台紙にしっかり貼り付ける  
  
<篆刻寸法>  
一般寸法と同じ（印材は出品不要）  
  
<刻字寸法>  
縦135㌘以内×横70㌘以内（重量20キロ以内）  
  
※海外選抜の作品も上記寸法に準ずる。規定外でも認めることがある
5. 制作上の注意点 <漢字臨書作品>  
「○○臨」と必ず氏名または名の後に「臨」をつけて自署する  
  
<創作作品>  
「○○書」などと書き、氏名または名を自署する。落款印を押すことが望ましい。作品により落款印のみでもよい。落款印のみの場合は必ず本人の姓名印、ないしは姓印、ないしは名印を押すこと  
  
<かな作品>  
臨書、創作にかかわらず、「○○書」など、氏名または名を自署。落款印を押すことが望ましい。作品により落款印のみでよい。落款印は本人と確認するため必ず姓名印、姓印、名印のいずれかを押す  
  
※詳細は公募規定の出品要領4「出品制作における注意点」を参照してください
6. 作品受付期間 2025年9月1日～9月16日
7. 送 付 方 法 国際高校生選抜書展事務局  
〒530-8251（住所不要）毎日新聞社事業本部内  
持参する場合は事務局（大阪市北区梅田3-4-5毎日新聞大阪本社内）。  
土日祝日は不可

# 第34回国際高校生選抜書展公募規定

毎日新聞社 毎日書道会

- 趣 旨** わが国の伝統文化の一つである書道を継承・発展させる一環として、次代を担う高校生の書道レベルの向上と書道教育の振興を図り、併せて高校書道の国際化を促すため、国内外から作品を募集する。加えて優秀作品を展示、その顕彰を行い、国民の高校書道への理解の一助とする。
- 会 期** 2026年1月27日（火）～2月1日（日）
- 会 場** 大阪市立美術館天王寺ギャラリー  
(〒543-0063 大阪市天王寺区茶臼山町1-82 電話06-6771-4874)
- 主 催** 毎日新聞社、一般財団法人毎日書道会
- 助 成** 一般社団法人 授業目的公衆送信補償金等管理協会 (SARTRAS)
- 後 援** 外務省、文化庁、全国高等学校文化連盟、大阪府、大阪市、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、MBSテレビ（一部申請中）
- 出 品 料** 無料。ただし、入選入賞作は軸装の義務がある(有料)。詳しくは出品要領の8を見る。
- 地 区 選 抜** 北海道、東北、北関東、南関東、中部北陸、東海、近畿、中四国、九州山口の9地区
- 海 外 選 抜** 海外各国各地域、在日留学生
- 部 門** 1 臨書 2 創作
- 出 品 要 領**
- 1、出品点数：1人1点に限る
  - 2、出品対象者：高校生（定時制、通信制を含む）、高等専門学校生徒（3年以下）、特別支援学校高等部等とする。海外選抜作品についても、原則としてこれに準ずるものとする。
  - 3、作品寸法：次の寸法のものに限る  
〈一般寸法〉縦「35センチ以上～135センチ以内」×横「35センチ以上～70センチ以内」。半紙は失格。  
一対の作品、かな作品などで小さな作品を組み合わせた場合は上記寸法の台紙に貼る。  
〈篆刻寸法〉一般寸法と同じとする（印材は出品不要）。  
〈刻字寸法〉縦135センチ以内×横70センチ以内（重量は20キロ以内）  
海外選抜の作品も上記寸法に準ずるが、規定外でも認めることがある。
  - 4、作品制作における注意点  
漢字臨書作品は、「○○臨」と、必ず氏名または名の後に「臨」をつけて自署する。落款印を押すことが望ましい。創作作品は「○○書」などと書き、氏名または名を自署する。落款印を押すことが望ましい。作品によっては落

款印のみでも良い。落款印のみの場合は、必ず本人の姓名印、ないしは姓印、ないしは名印を押すこと。学校印、団体印や遊印は不可。

ただし、かな作品については、臨書・創作にかかわらず、本人の落款印（姓名印、姓印、名印）のみを押すか、氏名（名）を自署する。自署した場合には、落款印・学校印・団体印のいずれかを押すことが望ましい。

- 5、作品は、刻字以外すべて未表装とする。
- 6、学校、書塾等の団体指導者は、作品を第1次審査し、成績順に出品審査用紙に記入すること。
- 7、出品数が50点を超える場合は、上位作品50点を選抜し出品すること。ただし、留学生は別枠とする。
- 8、入選入賞作品は主催者が一括して軸装する。軸装費（返送料を含む）は、横幅35センチまでの作品（小画仙半切を含む）4,700円、横幅35センチを超える作品（小画仙半切を除く）5,800円。出品者の負担とし、それぞれ入選入賞通知を受け取り次第、事務局に納入すること。

入選入賞者に軸装費支払い能力がない場合、学校長、書塾主宰者の申告に相当の理由があれば、主催者が負担することがある。詳しくは「作品返送」の項に記載。

- 9、作品には必ず、その左下に所定の2枚続きの出品票（A5判）を貼付する。出品票はコピー可。ただし同じ大きさとする。学校、団体別の整理番号は、その学校、団体の電話番号とする。個人出品者は自宅の電話番号。
- 10、不正出品の防止と、成績発表などで氏名を間違えないために、出品票の氏名欄は必ず本人自筆のこと。

作 品	
のりしろ	
出品票（展示用）	
出品票（整理用）	

- 11、出品票には「臨書」「創作」の別に必ず○印をつけ、「臨書」はその古典名、「創作」で詩歌、文章等を作品の素材とするときは作家名、必要なときは題名を明記すること。素材となる作品に著作権があるかないかを必ず確認し、著作権がある場合、許諾を得ること。
- 12、出品票は出品者本人が貼付することを原則とする。貼付していない作品は一切の審査を受けることができない。
- 13、学校からの出品は、学校名の単独出品に限る。ただし、分校は本校と合同で出品することもできる。統廃合の場合、2校名連記の上、合同で出品することもできる。

書塾の場合も、単独出品を原則とするが、同一指導者から日常的に直接指導を受けている書塾の生徒に限り、合同で出品することもできる。

## 作品送付時の注意点

団体で出品する場合、審査用紙に記載した順に作品を重ね（順位1の作品が一番上になるように重ねる）、左端に出品票が見えるように揃え、そのうえで作品を3つ折りにするなど束ね、ビニール袋などに包んで、送付する。刻字はこの限りではない。

**作品受付** 出品作品は2025年9月1日（月）～16日（火）の間、土曜日曜祝日を除き、国際高校生選抜書展事務局で受け付ける。直接持参、郵送、宅配便とも9月16日必着のこと。

**審査** 1、地区審査では、優秀と認められた作品は入選とする。入選作品の中から、さらに優秀な作品として入賞作品を選抜、本展審査に送る。  
2、本展審査では、入賞作品の中から、優秀な作品を選抜して文部科学大臣賞、外務大臣賞、大阪府知事賞、大賞、準大賞、優秀賞、秀作賞をそれぞれ決定する。  
3、審査はこの展覧会で定めた手続きに従って行う。

**審査期日・会場** 2025年10月10日（金）、11日（土）、12日（日）の3日間、毎日新聞大阪本社等で行う。

### 賞 **【個人賞】**

地区選抜作品に対して次の賞を贈る。

文部科学大臣賞	2	金メダルと楯、賞状
大阪府知事賞	2	金メダルと賞状
大賞	8	金メダルと賞状
準大賞	20	銀メダルと賞状
優秀賞	40	銅メダルと賞状
秀作賞	128	賞状
入選	1600	入選証
<hr/>		
入賞入選計	1800	

海外選抜作品には個人賞の地区選抜作品に準じ、外務大臣賞、大賞、準大賞、優秀賞、秀作賞、入選証を贈る。入選入賞者全員と指導者に図録を贈る。

### **【団体賞】**

地区選抜学校に対して次の賞を贈る。

全国優勝	1	賞状と優勝杯
全国準優勝	2	賞状と準優勝楯
地区優勝	各1	賞状と地区優勝楯
地区準優勝	各1	賞状と地区準優勝楯
地区優秀賞	50以内	賞状

同点の場合は、出品数や内容等を考慮して審査委員長が裁定する。

**成績発表** 1、審査結果は審査が終わり次第、団体責任者、または指導者、個人出品者は本人に通知するとともに、11月下旬までに、毎日新聞紙上で発表する。  
2、書塾から出品し、入選入賞した場合は学校名で発表する。

**成績証明書** 入選入賞者が大学推薦入学試験等で入選入賞証明書が必要な場合、3年生または最終学年に限り、国際高校生選抜書展「成績証明書」を「第34回国際高校生選抜書展概要」を添え、主催者名で発行する。

返信用切手110円分、必要な場合は速達料300円分（値上げの場合は変更）を同封のうえ、必ず事務局に文書で請求する。

1、2年生の入選入賞者が3年生または最終学年になって大学受験の場合は賞状、または入選証と必要な図録のページをコピーして大学へ提出すること。

**陳 列** 入選入賞の全作品を陳列する。

**表 彰 式** 2026年2月1日（日）午後1時（開始時間を変更する場合がある）から毎日新聞大阪本社オーバルホールで行う。式内で講演を開催する場合がある。

**席上揮毫会** 表彰式に続き、上位入賞者は同会場で席上揮毫を行い、交流を深める。

**作 品 返 送** 1、入選入賞作品はこの展覧会終了後、軸装会社を通じてそれぞれ団体指導者、または個人出品者に返送する。ただし、この展覧会終了後、各地で展示されることがある。このため巡回展に出品される作品は、返却が半年以上遅れることがある。

2、入選しなかった作品は返却しない。

**インターネット** <http://www.mainichi.co.jp/osaka/shodo>（「書の甲子園」で検索）で、第34回展の公募規定、出品審査用紙、出品票を掲載する（ダウンロードして入力できる）。また、優秀作品などを掲載する。審査や表彰式をネットで配信する場合がある。

**そ の 他** 1、審査及び展示に関する異議申し立ては受け付けない。  
2、出品作品は努めて保護するが、不可抗力によって発生した事故については、その責任を負わない。作品の著作権は、出品後も作品制作者が有する。  
3、出品をもって、毎日新聞社および毎日書道会が運営するSNS等への作品掲載を許諾したものとみなす。

**申し込み・問い合わせ先**

〒530-8251 大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞社事業本部内  
国際高校生選抜書展事務局  
電 話 06-6346-8375  
FAX 06-6346-8376  
maishoos@osk2.3web.ne.jp  
(土日祝日は休み)

# 第34回国際高校生選抜書展役員

## 本部役員

会	長	松	木	健
副	会	鵜	川	勝
顧	問	中	野	北
〃		石	飛	博
〃		岸	本	太
〃		鬼	頭	墨
〃		関		正
〃		関	口	春
〃		辻	元	大
〃		仲	川	恭
〃		中	原	茅
〃		船	本	芳
〃		堀		吉
〃		米	本	一
〃		小	原	道
〃		中	村	雲
〃		三	宅	相
〃		赤	平	泰
〃		薄	田	東
〃		遠	藤	
〃		大	谷	洋
〃		片	岡	重
〃		小	竹	石
〃		下	谷	洋
〃		中	原	志
〃		永	守	蒼
〃		松	井	玉
〃		室	井	玄
〃		柳		碧
〃		山	中	翠
〃		渡	辺	美
〃		北	野	攝
〃		宮	本	博

## 実行委員会

実行委員長	室	井	玄	聳
副実行委員長	北	野	攝	山
〃	堀		水	蓮
〃	島	田	啓	敬
実行委員	八	木	花	海
〃	安	木	莫	雲
〃	中	尾	琴	麗
〃	石	原	北	陽
〃	土	川	碧	雲
〃	望	月	白	華
〃	平	川	峰	子
〃	西	村	水	穰
〃	高	木	松	閣
〃	右	津	安	輝
〃	河	野	鳳	舟
〃	田	淵	聖	健
〃	舛	添	木	菴

## 審査員

審査委員長	室	井	玄	聳
審査部長	北	野	攝	山
審査部副部長	安	木	莫	雲
外部本展審査員	潮	江	宏	三
本展審査員兼地区審査員	伊	山	宗	紫
〃	渡	邊	之	響
〃	田	村	鄭	雲
〃	山	仲	白	沙
〃	柳	谷	金	平
〃	田	邊	栖	鳳
地区審査委員	相	沢	太	煌
〃	後	藤	武	之
〃	九	條	純	代
〃	丸	尾	鎌	使
〃	黒	田	昌	吾
〃	高	橋	栖	雲
〃	太	田	香	舟
〃	小	田	原	正
〃	吉	村	正	璨

# 都道府県別 地区名一覧

都道府県名	地区名	都道府県名	地区名	
北海道	北海道	滋賀県	近畿	
青森県	東北	京都府		
岩手県		大阪府		
宮城県		兵庫県		
秋田県		奈良県		
山形県		和歌山県		
福島県		北関東	鳥取県	中四国
茨城県	島根県			
栃木県	岡山県			
群馬県	広島県			
埼玉県	徳島県			
千葉県	香川県			
東京都	南関東	愛媛県		
神奈川県	中部北陸	高知県		
新潟県		山口県	九州山口	
富山県		福岡県		
石川県		佐賀県		
福井県		長崎県		
山梨県		熊本県		
長野県		大分県		
静岡県		宮崎県		
岐阜県	鹿児島県			
愛知県	東海	沖縄県		
三重県				

# 書の甲子園のホームページ

<http://www.mainichi.co.jp/osaka/shodo>

からダウンロードができます

第34回展の出品に必要な「出品審査用紙」「出品票」  
がダウンロードできます。

「公募規定」もダウンロードできます。

第33回展の全入賞作品がご覧いただけます。クリック  
すれば拡大して見られます。

お問い合わせは

**国際高校生選抜書展事務局**

電話 06-6346-8375

FAX 06-6346-8376

メール maishoos@osk2.3web.ne.jp

# 第34回 国際高校生選抜書展出品審査用紙

出品の種類		ふりがな			問 合 せ 先	(学校・書塾の電話番号を記入、 個人は自宅電話番号を記入)	事務局記入欄	
団体出品 個人出品 <small>※いずれかを○で 囲んでください</small>	学 校 名 書 塾 名 (正式名称)	立	(都道府県立・私立等を明記。「立」を 表記しない場合は二重横線)				県 番 号	受 付 番 号
出 品 点 数	臨書作品 創作作品	点 点	合 計 点	学 校 書 塾 所 在 地	〒□□□-□□□□ 都 道 府 県			
第一次 審 査	審査済 <small>※必ず○で 囲んでください</small>			学校長名 または 書塾長名	指導者名			

- 注意事項
1. 指導者は、学年の別なく第一次審査を行い、成績順に記入すること（50点まで）
  2. 留学生は別枠とし、この用紙をコピーして別に記入する
  3. 個人出品の場合は、学校所在地の欄には自宅の住所を記入する。下記の「氏名」欄の順位を○で囲む
  4.            枠内のみ記入する
  5. 創作は○を必ず付ける

順位	創作	氏 名	学年	入選	入賞	最終賞
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						

順位	創作	氏 名	学年	入選	入賞	最終賞
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						
41						
42						
43						
44						
45						
46						
47						
48						
49						
50						

## 第34回国際高校生選拔書展出品票【展示用】

入選	最終賞	整理番号 (電話番号を記入)		県	受付
		北海道 東北 北関東 南関東 中部北陸 東海 近畿 中四国 九州山口			
都道府県名 (学校の所在地)		国名	地区名	都部門 臨書 創作	
学校名 (正式名称)		立			
ふりがな氏名	学年	生年月日 (西暦)	性別		
古典詩題	寸法	全紙・半切・その他 ( )	性別		
指導者名	書塾名 (書塾から出品の場合)				

## 第34回国際高校生選拔書展出品票【展示用】

入選	最終賞	整理番号 (電話番号を記入)		県	受付
		北海道 東北 北関東 南関東 中部北陸 東海 近畿 中四国 九州山口			
都道府県名 (学校の所在地)		国名	地区名	都部門 臨書 創作	
学校名 (正式名称)		立			
ふりがな氏名	学年	生年月日 (西暦)	性別		
古典詩題	寸法	全紙・半切・その他 ( )	性別		
指導者名	書塾名 (書塾から出品の場合)				

## 第34回国際高校生選拔書展出品票【展示用】

入選	最終賞	整理番号 (電話番号を記入)		県	受付
		北海道 東北 北関東 南関東 中部北陸 東海 近畿 中四国 九州山口			
都道府県名 (学校の所在地)		国名	地区名	都部門 臨書 創作	
学校名 (正式名称)		立			
ふりがな氏名	学年	生年月日 (西暦)	性別		
古典詩題	寸法	全紙・半切・その他 ( )	性別		
指導者名	書塾名 (書塾から出品の場合)				

## 第34回国際高校生選拔書展出品票【展示用】

入選	最終賞	整理番号 (電話番号を記入)		県	受付
		北海道 東北 北関東 南関東 中部北陸 東海 近畿 中四国 九州山口			
都道府県名 (学校の所在地)		国名	地区名	都部門 臨書 創作	
学校名 (正式名称)		立			
ふりがな氏名	学年	生年月日 (西暦)	性別		
古典詩題	寸法	全紙・半切・その他 ( )	性別		
指導者名	書塾名 (書塾から出品の場合)				

## 第34回国際高校生選拔書展出品票【整理用】

入選	最終賞	整理番号 (電話番号を記入)		県	受付
		北海道 東北 北関東 南関東 中部北陸 東海 近畿 中四国 九州山口			
都道府県名 (学校の所在地)		国名	地区名	都部門 臨書 創作	
学校名 (正式名称)		立			
ふりがな氏名	学年	生年月日 (西暦)	性別		
古典詩題	寸法	全紙・半切・その他 ( )	性別		
指導者名	書塾名 (書塾から出品の場合)				

## 第34回国際高校生選拔書展出品票【整理用】

入選	最終賞	整理番号 (電話番号を記入)		県	受付
		北海道 東北 北関東 南関東 中部北陸 東海 近畿 中四国 九州山口			
都道府県名 (学校の所在地)		国名	地区名	都部門 臨書 創作	
学校名 (正式名称)		立			
ふりがな氏名	学年	生年月日 (西暦)	性別		
古典詩題	寸法	全紙・半切・その他 ( )	性別		
指導者名	書塾名 (書塾から出品の場合)				

## 記入上の注意

該当地区、部門、寸法、性別を○で囲む。上下の出品票とも記入する。氏名は自筆する。用紙はコピーする。個人出品の整理番号は、自宅の電話番号を記入。海外部門出品作品は、国名を記入すること。「県」「受付」は記入しない。

## 記入上の注意

該当地区、部門、寸法、性別を○で囲む。上下の出品票とも記入する。氏名は自筆する。用紙はコピーする。個人出品の整理番号は、自宅の電話番号を記入。海外部門出品作品は、国名を記入すること。「県」「受付」は記入しない。